



「明照保育園の子どもたちに来てくれる  
すべてのサンタクロースさんへ」

今年もあっという間に師走となりました。また今年も・・・私はできることよりも、まだまだやれていないことがたくさんあると振り返っています。私は自分に自信が持てる自己肯定感の強い人間ではありません。常に人からどう思われているかを気にしつつ、一方で酔いながら自分は自分だと表現しそうで、翌日以降、反省する・・・。何を着ていくにも、妻の意見を聞き、妻が面倒なときは中1の長女に聞いて、なんとか家の外に出る後押しをしてもらっている、そんな人間です。親なのか、子どもに支えられているのか、かなり怪しい私ですが、1年に1度、サンタさんにご協力いただき、子どもたちを喜ばせる時期が今年もやってまいりました。

各ご家庭によって持ってきてくれるプレゼントは異なりますが、先月26日、さくら組さんの発表会の時、動員がかかり出席した横手市PTA連合会の研究研修会（ははおや・ちちおや研修会2022）で、とってもとっても良い話を聞いてきました。

お坊さんの研修会のため羽田空港にて岡山行きの便を待ちつつ、コスタリカ戦の失意の中での巻頭文作成ではあります、今月はこの話をどうか聞いてください。

ご講演いただいたのは県内で養護教諭として活躍し、8つの小学校で勤務した藤嶋 浩子 先生の取り組みです。

まず説明があったのは、小学校で不登校などの悩みを抱え、正面玄関から登校できない児童の保健室前の外への出入り口に並べられた靴の写真です。1~2名ではなくたくさんです。そして、ある児童が風船に書いていた心の言葉たち。しばらくすると「死」「暴言はかれた」などたくさんの言葉がなくなり書きしてありました。そういう子たちをどうにかしたいと思い藤嶋先生はいろいろなことに取り組みます。

① 「心の根っこ」に着目し、表面に咲く花・葉ではなく、子どもたちの心の奥底にある気持ちを見るように、大きな木と根っここの絵に色々な気持ちを書いて張り出しました。

② アンケート「あなたのまわりに、あなたの心の根っここの成長に気づいてくれる人がいますか?」を実施し、4割の子どもたちが「いない」と回答しました。

このアンケート結果から、子どもたちの心を探ると、こんな意見が出てきたそうです。

「ママにスマホをやっている時、声を掛けると叱られるんですよ。パパもご飯中はスマホしてて、なかなか話を聞いてくれる時間がないんですよ。」

聞いてほしいモヤモヤを抱えたまま学校に来る、こういった子どもたちが多い現実に直面した藤嶋先生は、保護者に「抱っここの宿題」を出します。これは週末（土日）で必ずお家の人に抱っこしてきてもらうというものです。高学年については悩んだそうですが、学校では、抱っこしてもらうことは最後かもしれない、全学年で実施しようと決定したそうです。そして週明けの月曜日、

（ひよこ組）

安心できる場で、探索遊びを十分に楽しみ、興味・関心を広げていく

（りす組）

遊びを通して、友達との関わりや、簡単な言葉のやりとりを楽しむ

今日の保育目標

（もも組）

身近な冬の自然にふれたり、年末の行事に遊びを通してふれたりし、雰囲気を楽しむ

（ひまわり組）

冬の自然の変化や、年末の行事に心を動かし、遊びの中に自由に取り入れて楽しむ

（うさぎ組）

友達と一緒に全身を使ったり、道具を使ったりの遊びを存分に楽しむ

（さくら組）

年末の行事や正月を迎える準備などを生活や遊びの中で体験し、季節感を味わう

明照保育園  
連絡はこちらへ  
TEL…0182-32-7388  
HP・FB随時更新中  
2022年12月1日発行

日々に抱っこをされた子どもたちの笑顔がありました。保護者からも好評だったことです。

藤嶋先生も完璧な親ではなく、悪戦苦闘しながら2人の息子を育てた方です。忙しく生活していたある時、学校から息子さんの目の異常があるとの電話が入ったそうです。かなりショッキングな症状で、どうして親としてしっかり見ていなかったのかと深く悔後悔したそうです。息子の気持ちを察すれば母親の忙しさを心配して言い出せず、心の奥底にためていたんです。そこで決めたのは子どもたちに対して「どんなに忙しそうにしても、体や心が痛いことあつたら必ず話して、絶対聞くからね」という親としての説明でした。

そんな自身の実体験から、小学校の子どもたちにこんな質問をします。「我慢していることない? おうちでちょっとだけお願いしたいことない?」ここで活用したのは絵本『ちょっとだけ』。下の子が生まれて、お姉ちゃんになった、なっちゃんの物語。今までママと手をつないでいたお買い物も、ママは赤ちゃんを抱っこしてるのでつなげません。着替えやコップに注ぐ牛乳も、自分でやることが増えました。忙しそうなママに勇気を出してなっちゃんはお願いします「ママ、ちょっとだけ抱っこして・・・」。このように、子どもたちにちょっとだけお願いしたいことはないかと聞くと、「本当はお母さんの隣で寝たい」「お仕事で帰ってくるの遅いの大丈夫だよって言ったけど、本当は帰ってきてほしい日もあるの」「忙しそうだけど、ママにちょっとだけ笑ってほしい」など。そんな子どもたちの想いを保護者に届けると、なんでここまでとお叱りも受けたそうですが、解決してほしいということではなく、子どもがこんな想いを抱えていることをわかつてほしかったとのこと。

この他にも、宿題の第二弾として「子どもからおうちの人へクイズ」（私はおうちの人が何をしているときが好きか等）、三弾として「おうちの人から子どもへのクイズ」（お父さんとお母さんが子どもの頃、どんな遊びが好きだったか等）も実践したこと。この他にもたくさんのお話を聞いて大変勉強になりました。長かったと思いますが、いよいよ本題には入ります！私は良いことは何でも実践したい方で、皆さん、おわかりですよね。これから宿題を出していきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いします！（正式には別紙かなにかでお知らせしますので）宿題と言うと上から目線に感じるかもしれません、そんな気はさらさらありません。私も保護者の一人です、子どもたちに良いことはみんなでしませんか、そんな気持ちです。

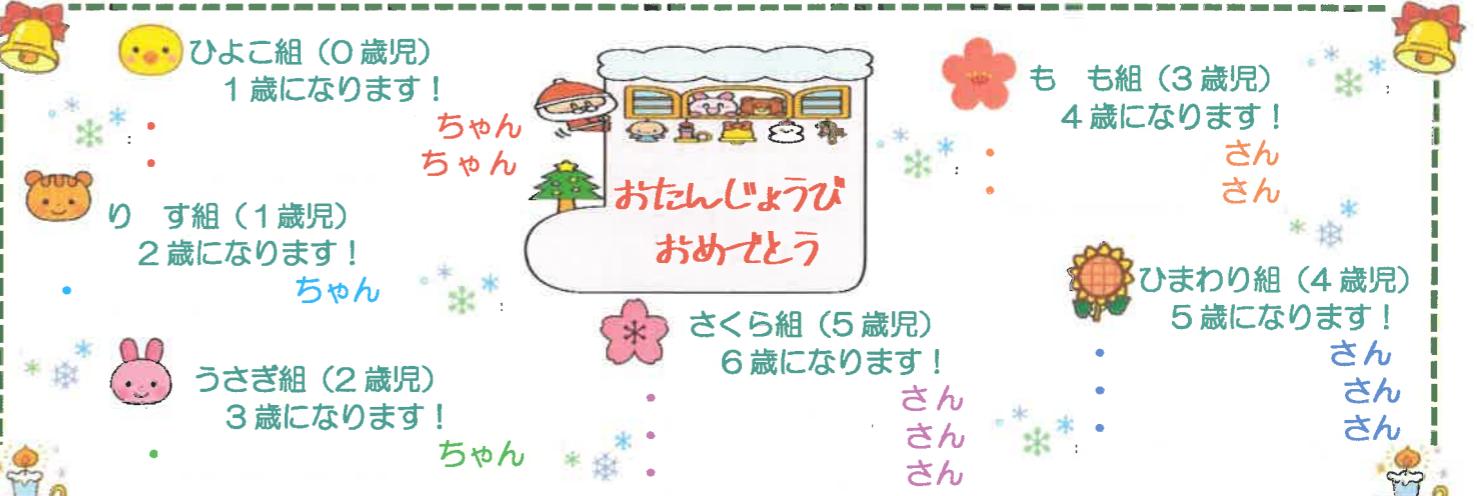
今年1年、今年も！ですね。怒ったことと褒めたこと、どっちが多いですか？私は断然怒ったことの方が多いです。終わり良ければ全て良し！今月は世界中の子どもたちにプレゼントが送られます。子どもたちが本当に喜ぶこともしましょう。それはサンタクロースにはできません！世界中のどこを探しても、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、あなたにしかできません。そしてそれは、まったくお金がかかりません！

断言します！子どもたちが欲しいプレゼントは「抱っこ」です！（園長 津村 侑弥）

## 今月の行事

3日(土)	うさぎ組ふれあい発表会	10:00~11:00	15日(木)	交通安全指導 雪道での安全な歩行と横断を身につける
8日(木)	性教育講座⑥ 知らない人についていかない	10:00~10:30	21日(水)	クリスマス誕生会 10:00~10:40
9日(金)	避難訓練 安全な遊び場を知る	10:00~10:30	職員ミーティング	13:00~14:00
12日(月)	フッ素洗口巡回指導（さくら組）	12:45~13:30	22日(木)	身体測定
	法人理事会	13:00~15:00（事務室）	・職員の研修等	12/5(月) すぐすぐネットワーク研修会 横手市

※1日(木)・2日(金)に予定していた、ひよこ組（0歳児）りす組（1歳児）の「ふれあい発表会」は、感染症拡大のため、中止とさせていただきます。



もも組（3歳児）  
4歳になります！

さん  
さん

ひまわり組（4歳児）  
5歳になります！

さん  
さん  
さん

今年の「冬至」は、12/22(木)です！

一年で一番、お日さまの出ている時間が短い日で、寒さも厳しくなる頃です。この日は、「ん」（運）が2つ付く『南瓜』を食べ、運を呼びこみ、そして、身体を温める効果大の柚子湯に入るという風習があるそうです。「冬を元気に過ごせますように…」の思いが伝わってきますね！その日は、給食に南瓜ができる予定です！

## げんきのもと

はやね はやおき あさごはん

## 横手マリア園との年長児交流会

12月20日(火) 10:00~11:30

さくら組が横手マリア園へ行きます。（徒歩で行きます）  
教会で\*「クリスマス」のお話\*お友達のハンドベル演奏  
\*園長先生による、英語教室などを楽しむ予定です。

（本格的なクリスマス飾りを見てきます！）

## ご意見・ご要望について

風除室のホワイトボードに、ご意見・ご要望の記入用紙と投函箱を設置しております。「えっ？ そんなのあった…？」という方もいらっしゃるのではと思います。

常時設置していますので、お気軽にご利用ください。  
職員への励ましのお言葉なども大歓迎です!!

普段の遊びを、そのまま見て  
いただけるといいなあ～お楽しみに！



かわいいわてでトントン～♪  
まねっこがとっても上手です!!



お友達と一緒にうれしくて・楽しい  
気持ちが、ステージいっぱい漂っています！



のびのび 踊りを楽しんでいます！  
“なりきり”最高!!



## ふれあい発表会 練習風景



むずかしい動き・小道具を上手に  
使ってのおゆうぎ さすが年長組さん!!